

一般質問(要旨) 「市政のここを問う」

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。会議録は5月中旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。

また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。なお、一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。

※録画映像を議員名左横のQRコードよりご覧いただけます。

▶福生市議会HP
(通告一覧へリンクします)



福祉バスについて



正和会
武藤 政義 議員



質問 本市が交通弱者対策として独自に実施している福祉バスは、高齢者の重要な交通手段の一つとして定着している。市長の施政方針では、福祉バスについて利便性の向上に努めるなどの発言があったが、具体的な検討状況について伺う。

市長 福祉バスの利便性の向上に

向け、これまで市民の意見や利用者数の推移、運行状況、市内道路交通状況などを考慮し、検討を重ねてきた。現在、最終的な改善の方向性を確認したところだが、改善内容は、バス1台の増便、新たなルートでの運行、中央図書館への乗り入れのほか、安全運行に努めるための見直し

も図り、中央図書館のリニューアルオープンと合わせ、令和6年1月からバス3台で3コースの運行とする予定。今後、改正ルート案の検証や関係機関との調整等の準備があるため、令和5年第2回市議会定例会に補正予算を計上し、具体的な内容をお示ししたい。



▲福生市福祉バス(つつじ号)

障害児及び特性のある子どもへの支援について



正和会
佐藤 弘治 議員



質問 令和4年3月定例会の一般質問では、児童発達支援センターの設置に向けて動いているとの答弁だったが、その後の準備状況を伺う。

市長 令和4年夏に運営形態の異なる4自治体の児童発達支援センターを関係部署職員で視察し検討を進めたが、現時点では既存施設の福祉

センターの活用を軸に進めることが最善と考える。引き続き検討を進め、令和5年度中に事業内容を示したい。

質問 家庭と福祉、教育がより一層連携してインクルーシブを進めるため、ユニバーサルデザインの保育・教育を市のこども計画に取り込むべきと考えるが、見解を伺う。

子ども家庭部長 障害がある子どももそうでない子どもも、公平に保育や教育を受けられるという意味において、インクルーシブ保育は構想として盛り込むべき内容。こども計画の具体的な内容については、国が策定するこども大綱の内容を受けてから検討する。



いじめ防止について



正和会
山崎 貴裕 議員



質問 令和5年1月に開催の「いじめ防止サミット」について、開催の経緯や内容、成果等について伺う。

教育長 福生市いじめ防止対策基本方針に位置づけられる取り組みで、令和4年度は4年ぶりに開催した。児童・生徒自らがいじめについて主体的に考えることで、いじめ防止への

機運を醸成することを目的とした。各小・中学校の代表が一堂に会して、対面による議論を実施し、市内全学級でサミットのライブ配信を視聴した後、同じ事例を基にいじめに関する学習を実施した。一人一人が自分たちにできること等を考え、話し合うなど、いじめについて主体的に考

える機会を設定。成果として、参加した児童・生徒からは「多くの人の考え方を尊重していくことが大切と実感した」等、教員からは「個々がよく考え、互いの意見を聞き合う姿勢が見られた」等の感想があり、いじめを絶対に許さないという機運の醸成につながったと捉えている。



▲いじめ防止サミットの様子

福生市の健康づくり及び体力づくりについて



正和会
幡垣 正生 議員



質問 本市における高齢者の健康づくり対策の現状と課題を伺う。

市長 対策のポイントには栄養の摂取、体力維持、社会参加、健康な口腔の維持があり、様々な事業を実施している。課題として、感染症の心配から対面相談や各種教室等へ足を運ぶ人が減少していることや男性

の参加者が少ない傾向が見られることから、オンライン配信などデジタル化の推進も進めていく。

福生七夕まつりについて

質問 令和5年の開催は、例年の8月から7月に、日数も4日から2日に変更されたが、その経緯を伺う。

市長 企画委員会での検討で、近

年の猛暑傾向に加え、新型コロナウイルス感染症対策としてマスク着用が必要な場合、熱中症発症のリスクが高くなることから、少しでも平均気温の低い7月初旬の開催とし、2月開催の実行委員会で7月8日・9日の2日間に決定した。4年ぶりの開催を大いに盛り上げたい。



▲福生七夕まつりのポスター

子宮頸がん予防ワクチン接種の現状等について



正和会
小澤 芳輝 議員



質問 本市の子宮頸がん予防ワクチン接種及びキャッチアップ接種等の現状について伺う。

市長 ワクチン接種は令和4年4月から対象者へ積極的勧奨を再開した。接種者数は定期接種が令和4年12月末現在で延べ98人で、前年度より大幅増。キャッチアップ接種は同

月末現在で延べ158人。他の予防接種と同様、市外からの転入者へも個別通知し、周知に努めている。

社会体育活動における学校体育施設の管理等について

質問 活動において、小・中学校の体育館等の施設が使用されるが、利用状況や維持管理等について伺う。

教育長 令和4年度の利用状況は、1月末現在で利用件数2609件、利用人数延べ5万2203人とコロナ前の水準に戻りつつある。施設の維持管理は、日々の点検のほか、専門業者の定期点検を年1回夏季休業時に実施している。点検の結果、不具合があるものは適宜修繕を行っている。



▲市内小学校の体育館